

石狩川エンデュランス馬術大会2009inとうべつ実施要項

1. 主 催 石狩川エンデュランス馬術大会inとうべつ実行委員会
2. 共 催 北海道エンデュランス協会・北海道乗馬連盟
3. 競 技 日 程 2009（平成21年）8月1日（土）
 役員打ち合わせ 12:00 ～ 13:00
 受付 13:00 ～ 16:00
 獣医検査 14:00 ～ 16:30
 開会式・ブリーフィング 17:00 ～ 18:00
 （選手打合せ会）
 日本馬術連盟騎乗者資格EC級試験 15:00 ～
 （学科）
 2009（平成21年）8月2日（日）
 80kmスタート 4:30 ～
 60kmスタート 5:30 ～
 40kmスタート 6:30 ～
 20kmスタート 7:00 ～
 表彰式 15:30 ～（競技終了次）
4. 場 所 当別町下川町を発着地とする当別町内特設コース

【大会実施要項】

(1) 競 技 種 目	<p>1. 80km競技 日本馬術連盟公認競技 (30km+30km+20km 3区間) 走行時間制限 9時間00分 カットオフタイム 第2区間到着後の時刻 12:00 第3区間ゴール時 14:50</p> <p>2. 60km競技 (30km+30km 2区間) 走行時間制限 7時間00分 ノービス参加者の最速タイム 5時間00分 カットオフタイム 第2区間到着後の時刻 13:10</p> <p>3. 40kmトレーニングライド (20km+20km 2区間) 走行時間制限 5時間00分 最速タイム 3時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 3時間30分 カットオフタイム 第2区間ゴール時 12:10</p> <p>4. 20kmトレーニングライド (20km 1区間) 走行時間制限 3時間00分 最速タイム 2時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 2時間30分 カットオフタイム 第1区間ゴール時 10:00</p>
(2) 参加資格 1) 競技者 2) 競技馬 3) 完走証明	<p>1 それぞれの競技ごとに競技種目資格に明記、20歳未満の者については保護者の同意を必要とする。</p> <p>1 妊娠が明らかで、妊娠120日以上の子馬、あるいは離乳前の仔馬を連れてきた馬は出場させる事は出来ない。</p> <p>1 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>
(3) 競 技 種 目 資 格 1) 80km競技 ア、 競 技 者	<p>1. 年齢は14歳になる年からとする。</p>

<p>イ、競技馬</p> <p>2)60km競技 ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>3)40kmトレーニングライト ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>4)20kmトレーニングライト ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p>	<p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上の取得者で、60kmを2回以上（内、1回はノビス）完走していること。 （ただし、2006年までに参加資格を得た者はこの限りでない）</p> <p>1. 日本馬術連盟の登録馬であること。</p> <p>2. 60kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>1. 年齢は12歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュラス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上または、全乗振エンデュランス限定2級以上の取得者で、40kmを2回以上完走していること。但し、60kmに初めて出場する場合は、ノビスクラスとなる。</p> <p>1. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランスC級以上または全乗振エンデュランス3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュラス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連C級以上または全乗振3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p>
<p>(4) 褒賞</p>	<p>1. 80km・60km 1位～3位まで 賞状・賞品</p> <p>2. ベストコンディション賞(80km) 賞状・賞品</p>
<p>(5) 完走証明書</p>	<p>1. 完走した人馬について完走証明書及び完走賞を贈る。</p>
<p>(6) 競技会規程 共通規程 1) 獣医検査 ア、獣医検査</p> <p>イ、インスペクション</p>	<p>F EI日本馬術連盟エンデュランス競技会規程を遵守する。</p> <p>1. 競技会前の獣医検査（個体識別などの馬体検査を含む）は、 馬体検査実施時間 8月1日（土） 14:00 ～ 16:30 1日に受付できない場合は 8月2日（日） 3:30 ～ 4:00</p> <p>1. インスペクションを受けるまでの時間は、各区間到着後20分以内とし、最終は30分以内とする。再インスペクションは1回のみとする。</p> <p>2. 最高心拍数は、64拍／分以下とする。ただし、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で低い基準値に変更されることがある。</p> <p>3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温</p>

<p>ウ、強制休止時間</p> <p>エ、走行時間</p> <p>オ、スタート</p> <p>カ、順位決定</p> <p>キ、ベスト・コンディション賞</p>	<p>(40℃以上)の症状を呈している馬は失権となる。</p> <p>4. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。</p> <p>5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該時点でする痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。</p> <p>1. 各区分終了後、インタム成立後から40分間を強制休止時間とする。</p> <p>1. 走行時間は第1区分スタートから最終区分ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。</p> <p>2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。</p> <p>1. スタートは各競技毎に一斉に行う。</p> <p>1. 順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。</p> <p>1. ベスト・コンディション賞は、上位入賞者（本競技においてベスト・コンディション賞の選考対象となる頭数は、ブリーフィングの際に発表される）の中から所定の計算によって算出された得点及び実馬比較審査により決定される、ただし獣医師団及び競技場審判団の判断により該当馬が無い場合も有り得る。</p>									
<p>(7) 落鉄対策</p> <p>(8) 落馬・放馬対策</p>	<p>1. 各自充分な対応をすること。（改装・イージーブーツ等）</p> <p>2. 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。予備鉄がない場合、装蹄できないことがある。（装蹄料は実費負担）</p> <p>3. 予備鉄は事前にゼッケン番号及び馬名を明記して、大会本部に預けること。</p> <p>4. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。</p> <p>1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。</p>									
<p>(9) 参加申し込み方法</p>	<p>1. 参加申込みの締切り（必着） 2009年7月15日（水） ※但し、7/20(月)まで変更可能。書面にて受付とします。</p> <p>2. 参加申込書には人馬の日馬連登録番号又は、全乗振登録番号を必ず記入し、選手は登録資格（所有資格証明）を有する物をコピーする事。</p> <p>3. 7/21以降の変更は1項目につき2000円徴収する。</p> <p>4. 未成年者の参加者は保護者の承諾書を添付すること。</p> <p>5. 申し込みには次の必要書類を全て添付すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 経費内訳書 2) 競技参加申込書 3) 所有資格証明 *資格証明のコピーを添付すること 4) ワクチン接種報告書 5) 入厩3日以内に獣医師による馬インフルエンザ簡易検査を受け陰性証明書を携行すること。 6) 同意書 *20歳未満の参加者のみ 7) 完走証明書 *各競技参加に必要な証明書（人・馬）を添付すること 8) メディカルカード *各競技会参加者全員分 9) 各資格試験申込書 *対象者のみ <p>6. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>予備馬登録（80 km）</td> <td>1頭</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>予備馬登録80・60kmに登録した予備馬は40km・20kmへ変更できる。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月21日以降の変更は1項目につき</td> <td>変更料</td> <td>2,000円</td> </tr> </table> <p>7. 送付先</p> <p>〒002-8054 北海道札幌市北区篠路町拓北5266 石狩ホーストレック内 石狩川エンデュランス馬術大会inとうべつ実行委員会 委員長 白木和廣 TEL:011-770-4100 FAX:011-770-4111</p>	予備馬登録（80 km）	1頭	3,000円	予備馬登録80・60kmに登録した予備馬は40km・20kmへ変更できる。			7月21日以降の変更は1項目につき	変更料	2,000円
予備馬登録（80 km）	1頭	3,000円								
予備馬登録80・60kmに登録した予備馬は40km・20kmへ変更できる。										
7月21日以降の変更は1項目につき	変更料	2,000円								

(10) 参 加 料	<p>1. 80・60km競技参加者 会 員 1名 30,000円 非会員 1名 35,000円 40km競技参加者 会 員 1名 25,000円 非会員 1名 30,000円 予備馬※ 1頭 3,000円 20km競技参加者 1名 15,000円</p> <p>2. 申込書発送と同時に下記に振り込むこと。 【振込先】 北洋銀行 あいの里支店 口座番号 普通 0325871 加入者名 石狩川エンデュランス馬術大会inとうべつ実行委員会 代表 白木和廣</p>
(11) 参 加 馬 の 入 厩	<p>1. 2009（平成21年）8月 1日（土）～8月2日（日） までとするが、厩舎の関係で入厩調整する場合がある。 ※ 別紙の大会経費内訳書を参照のこと。</p>
(12) 馬 の 移 動 に 関 し	<p>1. 前年の1月1日以降に都道府県知事が実施した馬伝染性貧血症の検査を受け、陰性である証明書を携行すること。 2. 馬インフルエンザ予防接種の基礎及び補強を規程通り完了し、平成19年から半年毎に年2回の補強接種を実施している証明書を携帯すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。 3. 日本脳炎の予防接種を本年2回実施している証明書を携行すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。 4. 釧路管内から参加する馬については、馬パラチフス陰性の証明書（釧路家畜保健衛生所発行）を携行すること。 5. 上記ワクチンの摂取日を、大会申込時に提出すること。 6. 大会に参加する馬は入厩日前3日以内に馬インフルエンザ簡易検査を行い、獣医師による陰性証明書を携行すること。証明書を携行しない場合は入厩出来ない場合がある。 7. 必ず馬を積み込む前に馬運車のタイヤ、外回りを消毒（パコマ等）し、クルー等の車両についても同様に励行すること。</p>
(13) 選 手 の 服 装	<p>1. F E I エンデュランス競技規程第809条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。</p>
(14) 開 会 式 ・ フ、リー・フィンク、 (選手打合せ会) (15) 表 彰 式	<p>1. 平成21年8月1日（土） 17：00より 2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。（代理を認める） 3. 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。</p> <p>1. 平成21年8月2日（日） 15：30より会場で行います。（時間変更有り） 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。</p>
(16) 注 意 事 項	<p>1. 選手は傷害保険に加入していること。 2. メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。 3. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 4. 厩舎・クルーエリア・コース・クルーポイントは火気厳禁、禁煙とする。喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 5. 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受ける 6. この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。</p>
(17) そ の 他 重 要 な ル ー ル ア、馬 装・用 具	<p>1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 2. 踵のない靴（靴底が平坦なもの）を履くことは、ケージ付の鍔か、同様の</p>

<p>イ、スタートとゴール</p> <p>ウ、コース走行中</p> <p>エ、失権・棄権した場合</p>	<p>安全笠を用いる場合のみ許される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。 全ての競技は各区間スタート時刻後15分以内にスタートしなければ失権となる <ol style="list-style-type: none"> 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クルーポイント、クルーエリア、獣医検査場に限られる。 競技者以外の人がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。 原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。 競技走行中における携帯電話の使用を許可する。 <ol style="list-style-type: none"> 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない、走行を継続することはできない。 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。
<p>(18) マナーについて</p>	<p>走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 追い越す側 <ol style="list-style-type: none"> 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 追い越しを掛ける際に、前のライダー「右（左）から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 追い越される側 <ol style="list-style-type: none"> 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 事故の場合の対応 事故者を発見した場合、継続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。 その他 <ol style="list-style-type: none"> 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 給水用に用意された水おけなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない、馬体にかけた水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 牡馬（種馬）は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。（主催者が特別なゼッケンを用意することがある。）
<p>(19) 特記事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 競技参加申し込み後において、いかなる理由であっても欠場した場合に参加料等、全ての申し込み料は返却しない。